

「2・26無罪判決勝ち取ろう」 韓国建設労組から連帯メッセージ

●全国各地、690人がプラカ掲げ

京都事件判決を前に、韓国の建設労組から熱い連帯のメッセージが届いた。

「2・26 無罪判決勝ち取ろう」のプラカードを掲げた690人のフォトメッセージだ。

ミキサー車の運転席で、街頭宣伝行動の現場で、あるいは会議室で、仲間たちが「2・26 無罪判決勝ち取ろう」のプラカードを掲げた写真がどっさり届けられてきた。以下はその一部。

写真を送ってくれたのは建設労組中央本部をはじめ次の各支部のみなさん。

ソウル・京畿道東部加熱機械支部、ウルサン建設機械支部、ソウル・京畿道北部建設機械支部、光州・全羅南道建設機械支部、江原建設機械支部、首都圏西部建設機械支部、全羅北道建設機械支部、大邱・慶尚北道建設機械支部、忠清南道建設機械支部、忠清北道建設機械支部、プサン建設機械支部。

